

時間	第1会場 801	第2会場 802	第3会場 810	第4会場 811	第5会場 813	第6会場 814	第7会場 815	第8会場 816	第9会場 817	-
9:20-	受付									
9:50-10:00	【オープニングセレモニー】会場: 804 岩手県副知事 佐々木 淳 盛岡市長 内館 茂 プロジェクトマネジメント学会会長 関 哲朗 (文教大学)									
10:00-11:00	【キーノート1】会場: 804 神岡3代ニュートリノ実験とプロジェクト運営 鈴木 厚人 (岩手県立大学 学長)									
11:00-11:30	休憩									
	野中 誠(東洋大学)	河村 智行(慶応大学)	三好 きよみ(産業技術大学院大学)	高山 公章(NECソリューションイノベータ)	下田 篤(千葉工業大学)	杉本 一樹(日本IBMデジタルサービス)	松澤 良多(日本IBMデジタルサービス)	竹内 浩(日本電気)	宮島 賢悟(日立社会情報サービス)	-
11:30-12:30	1101 予約システム開発のPBL実践における課題と解決案 平岩空音(千葉工業大学)	1201 人材育成とリーダーシップに関わる考察 高橋英章(SOMPOシステムズ)	1301 G-RDを活用した情報連携組織の論理的設計の一考察 光岡光七郎	1401 SoEにおけるエンタープライズ向けアジャイル開発のマネジメントに関する考察 久住徹也(NTTデータ)	1501 プログラムマネジメント手法を用いた複数団体同時システム更新の実践 矢野寛久(日本電気)	1601 TDDベースの高品質アジャイルにおける品質管理プロセス構築事例 掛川悠(NTTデータ)	1701 AIを用いたプロジェクトの悪化予兆検知 岡崎達朗(日立製作所)	1801 オフショア開発活性化のための実践的なアプローチ 坂本雅寛(日本電気通信システム)	1901 データサイエンティストから見たストーリーポイント見積もり振り返り方法の提案と検証 石田裕之(日立製作所)	-
	1102 プロジェクト満足度評価スコアモデル開発の試み 福田淳一(スタチスチェック舗)	1202 プロジェクトマネージャー育成に関する施策、および検証 井川大介(日立製作所)	1302 ゲームフィクションの観点からアジャイルの特徴に関する一考察 藤咲陽大(千葉工業大学)	1402 インフラシステムの運用コスト削減を目的とした運用改善 川原田一篤(日立ソリューションズ・クリエイト)	1502 問題発見・問題解決型データ分析PBLの設計とプロジェクトマネジメントの導入 加藤翔一郎(名古屋産業大学)	1602 バグ追跡ツールを利用したEVMによる進捗管理と顧客向け進捗報告への活用 永田真一(NECソリューションイノベータ)	1702 XAI主要因分析結果を基にした品質分析の可視性向上 矢野雄輝(日本電気)	1802 新規委託先を選定した体制におけるプロジェクトマネジメント 松田興治(日本電気)	1902 プロジェクト特性にあわせたシステム開発の改善施策 西川浩太(日本電気)	-
	1103 満足度の高いシステムの実現にむけたプロジェクトの進め方とは 樋口光希(日本アイ・ピー・エムデジタルサービス)	1203 PM手法を活用したドローン映像に基づく震災時の避難/救助ルートの選定 関映良(千葉工業大学)	1303 アジャイル開発におけるプロセスの問題点と改善事例 三上拓也(日本電気)	1403 ITインフラ構築におけるシステム設計工程の品質評価事例 森克彦(日立製作所)	1503 プログラムマネジメントとプロジェクトマネージャーの育成の両立 小林貴幸(日立製作所)	1603 アジャイル開発の品質向上のための手法としてのテスト駆動開発に関する一考察 西山美恵子(クレスコ)	1703 生成AI利用プロジェクトにおけるリスクアペタイトフレームワーク活用の一考察 山内貴弘(クレスコ)	1803 オフショア型プロジェクトの開発工程ニアショア化に関する考察 青山道夫(日本アイ・ピー・エムデジタルサービス)	1903 ビジネス用途を考慮した大規模言語モデルの評価フレームワーク 角谷祐輝(NTTデータグループ)	-
12:30-13:20	休憩									
	角 正樹(NTTデータユニバーシティ)	中野 和哉(日立製作所)	溝淵 隆(NTTデータ)	田中 芳彦(日立アカデミー)	坂上 慶子(日立アカデミー)	三角 英治(NTTデータグループ)	大石 達哉(富士通ラーニングメディア)	高山 公章(NECソリューションイノベータ)	是永 綾子(富士通ラーニングメディア)	-
13:20-14:40	1104 コミュニケーションに重点を置いたリスクマネジメントの実践例 小林亮太(日本電気)	1204 PMメンタリングの刷新的な運営に関する一事例 渡辺由美子(NTTデータユニバーシティ)	1304 ミッションクリティカルなシステムの大規模更改における複数プロジェクトのガバナンスを強化するプログラムマネジメント事例 七田和典(日本アイ・ピー・エム)	1404 サステナブルな運用保守プロジェクトへのパラダイムシフト 富岡毅(富士通Japan)	1504 プロジェクト計画策定時の生成AI活用 小玉寛(キンドリルジャパン)	1604 エンタープライズ向け短期間ソフトウェアリニューアル時のマネジメントの考察 横田早紀(NTTデータ)	1704 一括契約から多段階契約への移行を促す要件定義プロセスの考察 高橋玲児(日立製作所)	1804 プロジェクトの解像度を上げる方法 廣本浩大(ピーイングコンサルティング)	1904 『親しみやすい品質管理部署』は品質を向上させるか??? 清本隆司(クレスコ)	-
	1105 実行中プロジェクトの途中参画時の課題と取り組み 松澤良多(日本アイ・ピー・エムデジタルサービス)	1205 システム開発に求められる人材の変化に関する考察 臼井俊吾(NTTデータビジネスシステムズ)	1305 大規模システム開発案件の見積りとりシステムマネジメント 松田麻衣子(日立製作所)	1405 長期間プロジェクトにおける運用・保守管理改善の取り組み 星翔太(日本電気)	1505 優秀なパートナー確保のための異業種プロジェクトへのAIによる要員推薦 星魁人(日立ソリューションズ東日本)	1605 機能型組織における人的リソースの効率的な配置と組織成長 真置敏昭(日立製作所)	1705 ソフトウェア開発者向け開発環境のクラウドシフトマネジメント事例 美濃和徳幸(日本電気)	1805 短納期でのデータ提供を目的としたアジャイルアプローチ開発手法に関する考察 足立順(NTTデータ)	1905 赤字プロジェクト撲滅に向けた見積り強化施策の実践 佐藤明(日立ソリューションズ・クリエイト)	-
	1106 若手中心チームにおける効果的なマネジメント手法の考察 佐々木美緒(日本アイ・ピー・エム)	1206 ヒト依存の従来方式を脱却するための変革メンバー育成・チーム流動化・ステークホルダーマネジメント 重森雄哉(日本電気)	1306 大規模BCPシステムの切り替えにおける移行後の運用品質を担保するリスクマネジメントについて 片岡麻衣(日本電気)	1406 新システム導入失敗後の再リリースに向けたアプローチ 前原敏和(NTTデータMHIシステムズ)	1506 生成AIとRAGを活用したソースコードから設計書の復元における実現性評価 川上蒼太(NTTデータグループ)	1606 チームビルディングを重視したアジャイルプラクティス導入に関する考察 杉本一樹(日本アイ・ピー・エムデジタルサービス)	1706 プログラムマネジメントオフィス(PgMO)のサービス品質評価:適切なモデルの選定と適用 二宮拓朗(日本アイ・ピー・エム)	1806 ITプロジェクトの成功率を高くできる希望は持てるのか? 秋山義博(ネクストプロセス研究所)	1906 グローバル企業における新しい品質保証(Global Delivery Assurance)の考え方と実現方法に関する提案 中村英恵(NTTデータグループ)	-
	1107 コミュニケーション活性化によるエンゲージメント向上プロジェクトのマネジメント 田中彩恵(NECネクサソリューションズ)	1207 プロジェクトマネージャーの育成に関する考察 小林康二郎(日立製作所)	1307 若手によるプロジェクトマネジメントの課題と対応 石井和弥(日本電気)	1407 ITプロジェクトにおけるサービス品質の重要性に関する考察 加藤裕哉(コベルコシステム)	1507 リスクマネジメントにおけるPMのスキル/経験依存や認知バイアス課題への生成AI活用の可能性 木村友紀(日本アイ・ピー・エム)	1607 会社=プロジェクトの母体組織=のメンタルヘルス・レジリエンスへの取組みとしての日本的経営システム・経営家族主義からの物故者追悼・慰霊についての一考察 西條幸治(中央仏教学院)	1807 ミッションクリティカルシステムを支えるプロジェクトマネジメントの仕組み 佐藤茂弘(日立製作所)	1907 サーバント・リーダーシップがチームパフォーマンスに与える影響 田島千冬(キンドリルジャパン)	-	
14:40-15:00	休憩									
15:00-17:00	【文献賞表彰、プロジェクトマネジメント学会各賞受賞者記念講演】会場: 804 表彰講演(1) PM実施賞エクセレントパートナーシップ賞 『朝日生命、インフォテック朝日、クレスコの3社によるCCoE組織の創設と業務システム群の大規模クラウド移行実現』 株式会社クレスコ Creageビジネス事業部 第一部 部長 畠 俊一 表彰講演(2) PM実施賞エクセレントパートナーシップ賞 『パートナーシップ強化のための3つの取り組みによる高品質なモダナイゼーションの完遂』 富士通株式会社 Japanリージョン ソーシャルシステム事業本部 KDDIユニット シニアディレクター 徳田 恒司 表彰講演(3) PM実施賞審査委員会特別賞 『三井情報におけるPM育成と支援活動の効果と考察』 三井情報株式会社 CX技術本部 CX第二技術部 第二技術室 中本 圭亮 ICTコア第一技術本部 商社第一技術部 第一技術室 草深 龍馬 表彰講演(4) PM実施賞審査委員会特別賞 『プロジェクト成功に向けた悪化予兆検知の改善』 株式会社日立システムズ プロジェクトマネジメント統括推進本部 マネージメント推進部 第四グループ 吉田 顕治 【スペシャルレクチャ】 「岩手の酒造りの文化と雫の自然の恵みを世界へ！」 山田 貴和子(菊の司酒造株式会社 取締役 社長室室長)									
17:00-17:30	休憩/ネットワーキングへ移動									
17:30-19:00	【ネットワーキング】会場: ホテルメトロポリタン盛岡 NEW WING									

時間	第1会場 801	第2会場 802	第3会場 810	第4会場 811	第5会場 813	第6会場 814	第7会場 815	第8会場 816	第9会場 817	YCセッション会場 804	
9:20-	受付										
10:00-11:00	【キーノート2】会場: 804 ラグビーを通じた組織・地域づくり 桜庭 吉彦 (日本製鉄釜石シーウェイブスゼネラルマネジャー)										
11:00-11:20	休憩										
	高橋 新一 (日本IBM)	新谷 幸弘 (千葉工業大学)	小笠原 秀人 (千葉工業大学)	中島 雄作 (NTTデータ先端技術)	佐々木 得人 (日本電気)	廣滝 祐二 (日立ソリューションズ)	宮垣 智子 (富士通)	生江 孝至 (富士通)	三角 英治 (NTTデータグループ)	-	
11:20-12:40	2108 マネジメント領域で女性が活躍するための一考察 小境彩子 (NTTデータ先端技術)	2208 プロジェクトマネジャーに求められるパワースキルの磨き方 端山毅 (NTTデータグループ)	2308 モダナイゼーションにおけるフィージビリティスタディ手法の改善 原田剛史 (日立社会情報サービス)	2408 インシデントから学ぶ組織のセキュリティマネジメント 田中孝嘉 (富士通)	2508 テレワーク・オンサイト併用のハイブリッド型プロジェクトにおけるステークホルダー管理の有効性の考察 川俣智 (日立製作所)	2608 システム更改における並行稼働 (現新リッド型プロジェクト)の育成フレームワークの改定 (課題分析と対策) 市川友基 (日本電気)	2708 事業計画に基づいた高度IT人材 (プロジェクトマネジャー)の育成フレームワークの改定 (課題分析と対策) 田中匠 (日本電気)	2808 病院情報システム更新プロジェクトにおける50を超える部門システムベンダーの管理方法について 田中匠 (日本電気)	2908 PoCで開発したパッケージ製品の価格設定の実践 吉田弘毅 (日立製作所)	-	-
	2109 心理的幸福感を高めるためのプロジェクトマネジメント 迫佳志 (日本アイ・ピー・エム)	2209 大規模プロジェクトにおけるプロジェクト管理業務をIT基盤技術者に遂行させる心理的アプローチの一事例 住谷多香絵 (NTTデータ先端技術)	2309 現行踏襲の再構築における品質確保の具体的な計画と評価事例 藤田賢治 (富士通)	2409 サービスマネジメントの現状と目指すべき姿を明確化する「サービスマネジメント全体像」の提唱 武山祐 (NTTデータグループ)	2509 リモート開発拠点を活用した大規模プロジェクト運営の心得 大井俊彦 (日本アイ・ピー・エム)	2609 無知識のシステムを刷新するプロジェクトマネジメントを経験した考察 豊島直樹 (SOMPOシステムズ)	2709 アジャイル組織構築の課題 北畑紀和 (キンドリルジャパン・テクノロジサービス)	2809 インクリメンタル開発における早期品質見極めによる品質マネジメント 瀬川直矢 (日立製作所)	2909 人工衛星開発における品質保証の課題とIT化による打破 南雲慶憲 (日本電気)	-	-
	2110 多様な働き方社会における組織の活性化に向けた取り組み 大関一輝 (クレスコ)	2210 人材流動化が加速するジョブ型雇用環境化に求められるプロジェクトリーダースキル 津熊崇湖 (日本電気)	2310 建設業における受注前リスクチェックシートの作成に関する一事例 小形絵里子 (NTTデータ先端技術)	2410 ソフトウェアドキュメント検証の導入支援活動の効果測定と開発プロセスの改善について 柳沢満 (日本電気)	2510 リモートワークが普及した時代でのプロジェクト運営についての考察 河下勇太 (日本アイ・ピー・エムデジタルサービス)	2610 その劇薬カクテル、本当に飲みますか? 樋熊博之 (キンドリルジャパン)	2710 組織の継続的発展に向けた戦略的組織改編への取り組み 佐々木建 (日立製作所)	2810 病院情報システム構築プロジェクトにおける段階的導入事例の比較 大迫礼佳 (日本アイ・ピー・エム)	2910 「作らない開発」における品質評価方法の分類と整理 坂本健一 (NTTデータグループ)	-	-
		2211 変化へ対応力向上 (プロジェクトマネージャー育成ポイント) 三竹吉伸 (日立製作所)	2311 システム開発プロジェクトにおける予兆検知への組織的取り組み 郷田光宏 (日本電気)	2411 クロスチェックの効果に関する一考察 清水正一 (NTTデータ先端技術)	2611 クラウドを利用した大規模インフラ基盤の運用保守フェーズにおける品質問題の対策と考察 豊田政嗣 (日本電気)	2711 組織再編に伴う製品/サービス開発プロセスの構造改革 大野弘祐 (日本電気)	2811 システム開発プロジェクトへのプロセスの適用事例 浅野実 (NTTデータグループ)	2911 品質可視化ツール「ヒートマップ」を活用したプロジェクト健全化の実現 白片知恵子 (富士通)	-	-	
12:40-13:20	休憩										
13:20-14:20	【キーノート3】会場: 804 モダンPMの始まり、そして新たなステージへ: 学会創設25年に東北支部の設立を目指して 関 哲朗 (プロジェクトマネジメント学会 会長)										
14:20-14:40	休憩										
	大井 俊彦 (日本IBM)	迫 佳志 (日本IBM)	加藤 淳一 (日本電気)	畠山 洋 (富士通)	坂本 健一 (NTTデータグループ)	斎藤 祥 (富士通ラーニングメディア)	高田 淳司 (日本電気)	越前 辰美 (北海道日立システムズ)	臼井 明久 (富士通)	-	
14:40-16:20	2112 インターンシップの運営のマネジメントに関するICBによる一考察 山口由貴 (NTTデータ先端技術)	2212 社会課題解決のためのイノベーション創出をめざした異業種企業間連携のマネジメント手法 橋本美枝 (日立社会情報サービス)	2312 早期リスク検知と最適な組織連携でシステム開発を成功へ導く 佐藤一章 (NECネクサソリューションズ)	【研究委員会セッション】 2412 アジャイル型プロジェクトの推進に関して 中村健治 (セントラルビレッジコーポレーション)	2512 国内地域特性を踏まえた顧客マネジメントの実践 山中信一 (日立製作所)	2612 オンライン形式のプロジェクトマネジメント疑似体験ゲームによる実践知識獲得手法について 野口美帆 (日立ドキュメントソリューションズ)	2712 影響力を通じた悲観的ステークホルダーマネジメントによる不確実性の管理 小宮啓輔 (日立システムズ)	2812 地方銀行におけるDX推進とシステム更改プロジェクトの成功戦略 山本久一 (日本電気)	2912 PostgreSQLコミュニティにおける開発プロセスとプロジェクトマネジメント 石井愛弓 (NTTデータグループ)	IPMA Young Crew Japan Session テーマ: IPMA ICBの知見から始める若手PM力のブラッシュアップ ~人材コンピテンシ編~	
	2113 大規模システム開発におけるプロジェクトメンバのモチベーション向上に向けた施策と効果 青野良一 (NECソリューションイノベータ)	2213 複数ソリューションの一括提案による価値の創出 角慎太郎 (富士通Japan)	2313 IT基盤技術の専門会社における新入社員研修でのプロジェクトマネジメント教育に関するICBによる一考察 中島雄作 (NTTデータ先端技術)	2413 ITマネジメント教育の事例報告 三宅由美子 (第一工科大学)	2513 プロジェクトを大炎上させるコツ 角正樹 (NTTデータユニバーシティ)	2613 プロジェクト全工程を通じた知識 (教訓) のマネジメント 石川龍 (SOMPOシステムズ)	2713 複数ベンダー開発でのステークホルダーマネジメントおよびコミュニケーションマネジメント 武内和弥 (日本アイ・ピー・エム)	2813 製造現場のWebシステムモバイル化に向けた取り組み及び評価 永津孝志 (NTTデータMHIシステムズ)	2913 受託開発プラットフォーム案件へのアジャイル開発の適用について 高良一弘 (日立製作所)	参加対象: 35才以下の秋季研究発表大会参加者 ゲスト: 針生 泰氏 (日立製作所 IPMA Level B - Certified Senior Project Manager)	
	2114 システム開発プロジェクトのコミュニケーションについて 長久幸雄 (日本アイ・ピー・エム)	2214 商品コンセプトワークのマネジメント手法 宮内裕正 (ピーニングコンサルティング) 本人都合により発表中止	2314 SI企業の新入社員向け品質管理研修の内製化に関する考察 金社潤 (クレスコ)	2414 ウェルビーイングなプロジェクトのための組織風土改善とアジャイルの適用について 野尻一紀 (キンドリルジャパン・テクノロジサービス)	2514 プロセス振り返りによる根本原因分析手法の考察と重大トラブルへの適用 音川英一 (富士通)	2614 古くなった基幹システムの見える化 三木朗 (トリオシステムプランズ)	2714 ファストトラック時の雁行開発リスク低減手法の提案 溝淵隆 (NTTデータ)	2814 プログラムマネジメントにおけるコンプレックスプロジェクトのリスク考察 高橋新一 (日本アイ・ピー・エム)	2914 パッケージ事業拡大に向けたPoC新機能検証時におけるゲートチェックの実践と考察 石原雅也 (日本電気)	内容: IPMA 資格認証取得者から、IPMA ICBで示す3つのコンピテンシ領域のうち「人材」にフォーカスし、業務や認定試験など自らの経験を基にプロジェクトを成功に導くアイデアをお話いただきます。IPMA ICB をはじめとする国際的かつ体系的な知識の具体的な活かし方をイメージする貴重な機会となるでしょう。後半は講演の内容を基に参加者同士の意見交換を行うことで、PMとしての成長や仲間づくり、およびキャリア醸成に繋がっていきます。	
	2115 「リーダーシップPM理論」を軸としたPM育成における課題、効果および有用性の考察 賀地睦 (日立システムズ)	2215 ソフトウェア開発のプロジェクト特性に基づく品質評価指標の検討事例 吉澤由比 (NTTデータ)	2315 要件定義におけるテキストマイニングと生成AIの活用に関する一考察 黒木弘司 (ソーシャルサイエンスラボラトリー)	2415 プロジェクトマネージャーとしてストレスフルな環境を乗り越え、レジリエンスを得るためのヒント 森久 (兼松エレクトロニクス)	2515 トラブルプロジェクトの発生真因と抑制策の考察 佐藤仁己 (日本アイ・ピー・エムデジタルサービス)	2615 プロジェクトマネジメント形式知の効率的伝承と継続的見直しの実現 蓮見和也 (ピーニングコンサルティング)	2715 五月雨開発における早期品質確保施策と技術者育成 榎野成成 (日立ソリューションズ)	2815 オープンソースソフトウェアを利用した開発プロジェクトでのリスク管理 柄澤良和 (日本シノプシス)	2915 システム開発で使われる日本語の問題点と解決策を「いまさら」考える 三浦正彰 (クレスコ)		
			2416 シナリオ教材を用いたコンフリクトマネジメント教育の取り組み 三好きよみ (東京都立産業技術大学院大学)								